２．金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりである。なお、現金は注記を省略しており、預金、未収入金、未払金及び短期借入金は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略している。減価償却引当特定資産は預金で構成されるため、預金と同様に注記を省略している。　単位：円

	貸借対照表計上額（＊１）	時価（＊１）	差額（＊１）
⑴　有価証券及び投資有価証券			
満期保有目的の債券	1,218,587,681	1,188,990,300	△29,597,381
⑵　長期借入金	(246,511,289)	(238,729,696)	(△7,781,593)
⑶　リース債務	(558,571,813)	(553,288,322)	(5,283,491)
⑷　ＰＦＩ債務	(438,395,644)	(356,815,095)	(△81,580,549)

（＊１）　負債に計上されているものは、(　) で示している。

㈱　時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の三つのレベルに分類している。

レベル１の時価：同一の資産又は負債の活発な市場における（無調整の）相場価格により算定した時価

レベル２の時価：レベル１のインプット以外の直接又は間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価

レベル３の時価：重要な観察できないインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類している。

有価証券及び投資有価証券

社債は相場価格を用いて評価している。これらは活発な市場で取引されているため、その時価をレベル１の時価に分類している。

長期借入金、リース債務及びＰＦＩ債務

これらの時価は、元利金の合計額と、当該債務の残存期間及び信用リスクを加味した利率を基に、割引現在価値法により算定しており、レベル２の時価に分類している。

Ⅶ．賃貸等不動産に関する注記

岩手県において、賃貸等不動産を保有しているが、賃貸等不動産の総額に重要性が乏しいため、注記を省略している。

Ⅷ．資産除去債務に関する注記

１．資産除去債務の概要

石綿障害予防規則等の規定に基づく建物のアスベスト除去に伴う原状回復義務である。

２．資産除去債務の金額の算定方法

使用見込期間を残存耐用年数から37月～49月と見積もり、割引率は0.111％～0.143％を使用して資産除去債務の金額を計算している。

３．当該年度における当該資産除去債務の総額の増減

期首残高	7,045,000円
時の経過による調整額	―
期末残高	7,045,000円

Ⅸ．減損会計関係

①　減損の兆候が認められた固定資産の名称、用途、種類、場所、帳簿価額等の概要　単位：円

名　称	用　途	種類	場　所	帳簿価額	備考
桐丘荘	職員・来学者用宿泊施設	建物・構築物	岩手県盛岡市西下台町18―38	7,067,830	
外国人教師等宿舎	教員用宿舎	建物・構築物	盛岡市上田三丁目23番１	6,193,443	
青山住宅第三地区２号棟	教職員用宿舎	建物・構築物	岩手県盛岡市青山三丁目25―２	2,112,537	
自啓寮	学生寮	建物・構築物	盛岡市上田三丁目18―15	113,712,962	

②　認められた減損の兆候の概要

桐丘荘は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う国内外の移動自粛のため稼働率が著しく減少し、当初の見込みには達していない。

外国人教師等宿舎、青山住宅第三地区２号棟及び自啓寮は、入居者が減少し、当該宿舎の稼働率が当初の見込みよりも著しく減少している。

③　減損を認識するには至らかなかった根拠

桐丘荘は、引き続き使用することとしており、徐々に稼働率が回復傾向にあり、今後も遠方からの来学者等が当該建物に宿泊することが見込まれているため、減損を認識していない。

外国人教師等宿舎、青山住宅第三地区２号棟及び自啓寮は、現在も入居者がおり、引き続き使用することとしているため、減損を認識していない。

Ⅹ．重要な債務負担行為

翌年度以降に支払いを予定している債務負担行為は以下のとおりである。　単位：円

契　約　内　容	契約金額
グラップルハーベスタシステム　一式	25,300,000
2026年度版岩手大学案内制作	3,995,200
修士・博士論文製本　一式	3,057,780
教育学部附属中学校教師用指導書　一式	2,644,944
岩手大学（加賀野他（附小中特））基幹・環境整備（空調設備）設計業務	7,150,000
岩手大学総合研究棟改修（理工学系）設計業務	11,000,000
岩手大学（上田）特別高圧変電所新営基本設計業務	4,290,000
岩手大学理工学部１号館等空調設備改修機械設備工事	91,773,000
岩手大学理工学部１号館等空調設備改修電気設備工事	51,452,500
岩手大学（雫石）実習棟（農学系）新営工事	245,300,000
岩手大学（雫石）実習棟（農学系）新営その他電気設備工事	41,525,000
岩手大学（雫石）実習棟（農学系）新営機械設備工事	65,780,000

Ⅺ．重要な後発事象

該当する事項はない。